

風となれ。

Be the Wind.

ひかりとなれ。

Be the Light.



こころ豊かにあるために、  
輝くために。

2019-2020 年度  
西日本区理事 戸所 岩雄

## つまらんね ! ワイズの無い生活は

西日本区理事 戸所岩雄

コロナ渦中であって、様々に御尽力いただいている皆様に心から感謝を申し上げます。  
日々の生活の中に、当たり前にあった多くのワイズやYMCA関連の例会や催しが止む無く中止や延期となっていますこと、皆様の心中如何ばかりかとお察し致します。  
生きていくのに、時としてワイズの活動を負担に思うことはあってもいざ中止が続くとなるとポカンとした空虚感を感じておられるメンバーも多くおられることと思います。  
ワイズ活動をすること、メンバーと出会い交歓することがいかに自分達の人生を豊かにしてくれていたのかを改めて知る良い機会になったかもしれません。  
“奉仕に関わること”、“Ubuntu-他者に関わること”それが出来ることの豊かさを改めて気付かされたこの“コロナ禍”かも知れませんが

この難局が過ぎ行きた時にこの思いが、新たな活動に寄せる大きなエネルギーに繋がることに思いと希望を寄せたいと思います。

今、少し吹き始めたワイズ起こしの風を減衰させることなく!

### 緊急のお知らせ

4月4日に開催を予定しております「今期第3回役員会 次期第1回準備委員会」は、  
「書面による会議」の形で開催させて頂くことに変更いたしました。

3月末までに今期・次期役員会資料（PDF版）をメール配信

4/4 日着目処で役員会資料を役員自宅へ送付（当該年度のみ送付）

4/4～4/7の期間に、議案、協議案についての意見・ご質問収集

4/10 頃に集まった意見・ご質問をメール配信にて公開

4/11 頃に議案提出者よりメールにて意見陳述・回答の配信（議案による）

4/12 頃に議案についての採決をメールにて実施

4/13 頃に確定情報を公開

以後、議事録作成、各役員へ送付

（※日程は暫定です）

今後予定されている会合・催しに関しては新型コロナウイルス拡散終息の社会状況を見据えながら部やクラブと緊密に連絡を取り合い適宜遅滞なく通知させていただきます。

詳細に関しましては事務局からの配信に御注意ください。

## 被災地支援募金のお願い

台風15号、19号の被害の大きさは甚大なもので、まだまだ復興には支援を必要とされています。  
機会ある毎の募金への皆様の協力を宜しくお願いします。



## 報告

INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2月29日

第2回瀬戸山陰部 将来検討委員会

於：姫路労働会館

今回の委員会を開催するに先立ち部内メンバーの意見を募集され、その要約が配布され、それらをふまえた参加者全員の発言と活発な意見交換がなされました。

大別すると、

- ・YMCAとの関わり - YMCAキャンプとの関わりには心労をいとわないがワイズの奉仕活動には馴染めないという人もいる。ワイズの広範な活動を理解してらう必要がある。入会を誘う際には特に感じる。
- ・EMCに関して - 楽しく例会を持てればいいのでメンバーを増やす考えはないとの意見もある。会員を増やすことも必要だが例会を充実させメンバーを減らさないことが大事。
- ・部、区に関して - 部内のクラブ数、各クラブ会員数が少ない現況にあっては部長や主査を受ける負担が大きい。部、区の役割を皆で考えたい。
- ・今後に関して - 部がどうあるべきか、部の再編成の議論もふまえ継続して審議していきたい。

現状を直視した多くの議論が積み重ねられていき今後の部の活動の原動力となることを期待していきたいと思います。



## クリスチャニティーについて考えてみましょう

田上ワイズから寄せられたクリスチャニティー委員会の設立の経緯に関する資料や過日のCE委員会で交わされた意見等を踏まえ皆で考え語り合う機会を作りませんか。

### クリスチャニティー (CE) 委員会 報告

1月26日 於：西日本区事務所

参加者：委員川口 恵(委員長)、益国 隆人、高井 亮吉、福田 宏子、和田 早苗、福永君二、田上 正、江見 淑子(前クリスチャニティー委員会チャプレン)、戸所 岩雄(理事)

理事より

今期、各部やクラブでの理事懇談会においてワイズにおけるクリスチャニティーに関する意見も多く寄せられた。この中には研修会や区大会での早天礼拝、讃美歌、祈祷などキリスト教の儀式に対する不満もあった。幸い西日本区にはCE委員会があるので、今期の課題としてCE委員会で話し合い、より良い在り方を提言して頂きたい。また各部や各クラブにあって話し合う機会を作って頂けたら良いと思うのでそれに関しても協議して頂きたい。

田上より、クリスチャニティー委員会の設立の経緯や東日本区の現状について資料を基に説明。

話し合いの中で出された意見

(後述の寄稿参照)

- 1) 研修会の中でのキリスト教理解講座はノンクリスチャンの中からも勉強になると評判が良い。(高井)
- 2) 研修会での早天礼拝を「プログラムの一環として」と参加を勧めるのは、義務を感じさせ反発を招くのではないか? 宗教団体に勧誘されると言った嫌悪感や恐怖心を惹起するのではないのか。むしろ興味のある方は参加してみませんか? 程度で良いのではないか。(益国)
- 3) キリスト教について学ぶ機会を与えるという表現は上から目線ではないか。(田上、益国、高井、和田)
- 4) クラブ例会、部会、区大会、研修会、役員会などでキリスト教の儀式を行うことを、ワイズメンズクラブの慣習だから残すというのは意見としては短絡過ぎないか。(戸所)
- 5) 人間本来が備えている「他者への思いやりや奉仕の精神」によって繋がっているワイズメンがあるのでありキリスト教にだけ備わっているかの様に説くことには違和感がある。(戸所)
- 6) 研修会でキリスト教の儀式に時間をかけるより、キリスト教文化に時間を取りたい。それが道徳として人間修養に生きると良いと思う。(川口、江見、福田、福永、和田)
- 7) 日本人の宗教観はキリスト教のような契約ではなく、リスペクトがあるのだと思う。(益国、川口、田上、和田)
- 8) 開会の祈祷や食前感謝など、あまりにも長く実際の会に対する感謝で良いのではないか。(益国)
- 9) ワイズの例会などで一般に行われた祈祷や聖書朗読など、キリスト教の儀式ととらえるのか? 日常から非日常のワイズの世界に切り換える儀式として受け入れてきたのではないか(田上)

その他にも様々な意見が寄せられました。今回以下のことを申し合わせ今後もこのような話し合いの場をつくっていくことにいたしました。

今回のCE委員会での申し合わせ。

- 1) 次回の次期会長主査研修会でのキリスト教理解講座に今回の話し合いを活かし、早天礼拝の参加はプログラムの一環ではなく、「興味のある方は参加してみませんか」の呼びかけにする。
- 2) CE委員会のメンバーにクラブや部から意見交換や卓話の依頼があれば協力する。  
この会を呼び掛けて下さった戸所理事に感謝いたします。



## クリスチャニティー委員会設立への道のりとその活動

クリスチャニティー委員会委員 田上 正（熊本むさし）

2004年～2020年クリスチャニティー（CE）委員会委員、2008年～2018年 CE 委員会委員長

クリスチャニティー（CE）特別委員会は、故長井潤ワイズ（初代 CE 特別委員会委員長）が提案され、2004年大野嘉宏理事期に設立されました。西村清ワイズ（初代西日本区チャプレン）の私信によると、「2002-2006年にかけて西村ワイズがアジア地区 Christianity Emphasis Committee (CE) 委員会の働きを終えた後、長井ワイズと国際やアジアに CE があるのに何故日本にないのかを話し合う機会があった。CE 設立に向け西日本区に働きかけた。最初は否決されたが2年目に特別委員会としての設立が役員会で認められた。」とのことでした。

日本区が東西日本区に分かれた際、東日本区では CE 委員会をつくるか否かについて議論があったようですが、結局設立されなかったようです。「ワイズメンズクラブ国際協会東日本区 10年の歩み」によれば、「東西日本区に分割された時、東日本区は組織をできるだけシンプルにして会員の負担を減らそうとしました。サービスディレクター（RSD）区事業主任は国内担当と国際担当を置く、常置委員会は文献委員会とメネット委員会に絞りその他の委員会は廃止するなど簡素化を目指していたことから、CE 委員会設立ができないまま今日に至っています。」

以来西日本区 CE 特別委員会は、その活動として決してキリスト教の宣伝ではなく、あくまでも『イエス・キリストの愛』の理解、そのすばらしさを理解していただくことを心がけ、礼拝とか、祈りとか、アーメンとか、ノンクリスチャンにまずこういう言葉から理解していただき、ワイズのバックボーンにあるキリスト教に対して戸惑っておられる方にもわかりやすく説明することから始めたのです。この活動により次第にキリスト教に対するアレルギーが取り除かれ、最近の研修会では、礼拝の時も多くのワイズが出席してくださるようになってきました。第17代高瀬稔彦理事期 2014年4月19日の役員会で特別委員会から常置委員会に改正され、同年7月1日から CE 委員会が常置委員会として施行されるに至りました。

先達の言われた「キリスト教を強要ではなく、教養」としてメンバーに紹介するという先見の明があり、これにより「クリスチャニティー・イエスキリストの教え・隣人愛」がワイズの文化として定着してきました。しかし、これらの活動に対し、宗教臭いと言う意見や押しつけがましいと聞こえるというメンバーも少なからずおられることにも配慮せねばなりません。

私たちの活動がこのままで良いのか、全てもメンバーに理解してもらうには何が必要なのかを考え議論することは必要でしょう。クリスチャニティー委員会にノンクリスチャンメンバーをもっと迎え、委員同士またクリスチャニティーに拒絶感や違和感を持つメンバーを含めての話し合い、希望するクラブや部があれば忌憚のない意見交換など積極的に向かうことも良いのかもしれません。

## 4月は Y M C A サービス強調月間

連絡を密にYサ・ユース活動の内容を情報共有しましょう

Yサ・ユース事業主任 荒川恭次（名古屋グランパス）

世界で猛威を奮う新型コロナウイルスの影響は大きなものがあります。ワイズの活動も自重気味となって次期会長・主査研修会が中止となり、Yサ・ユース事業主任が訪問すべきYYYフォーラムも六甲部、九州部は中止となりました。致し方ない状況ですが各部とは連絡を密にしてYサ・ユース活動の内容を情報共有したいと思います。

Yサ・ユースアンケートは集計を完了し現在分析作業に入っています。アンケートを100%回収できたことは西日本区全クラブの皆様のご多大なるご協力によるものと感謝しております。まだ分析途中ですが各地区YMCAと各部ワイズメンズクラブとの現状、そしてユースとの係わり等が見えてきました。結果公開まで今しばらくお待ちください。

8月にデンマークで開催されるIYCの参加募集については、3月末の締め切りにより推薦書の取りまとめに入ります。どんなユースがチャレンジしてくれるのか楽しみです。

YMCAサービス・ユース献金（2000円/人）の締め切りは4月15日です。当初予定より1か月後となっています。西日本区事務所への送金よろしくお願い致します。

各部のYサ・ユース事業活動状況につきましては事業通信をご覧ください。

## 今月の聖句 2020年4月

マタイによる福音書 6章 28節

なぜ、衣服のことで思い悩むのか。野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。

西日本区チャプレン 立野泰博（熊本ジェーンズ）

### 聖書の小窓「あるように」

よく「あるがままに生きる」と言われます。結構難しい生き方です。でも何が難しいのかと考えるときがあります。

利休七則に「花は野にあるように」があります。何回よんでも深い言葉です。野に「あるがまま」ではなく、「あるように」というところに感銘をうけます。野に花が咲いている状態がいまここにあり、それを感じさせるように生けることなのでしょう。

野に花がさいていることを再現しなさいというのではない。一輪の花でさえ、野に咲いているように表現できるならば「あるように」ができます。そのように生けるには、余計な「モノ」を取り除かねばなりません。

聖書は「野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない」とあります。本来の姿である「あるように」と言います。そのまま生かされている喜びを教えてください。余計な思いを捨て、自分自身を省みて「あるように」を考えながら生きていきましょう。

## YMCA 便り

日本 YMCA 同盟 ワイズメンズクラブ西日本区  
担当主事 光永尚生 (三島クラブ)

4 月・卯月

新しい年度をお迎えになられた方が多くいらっしゃるかと存じます。

戸所理事期もいよいよ最終コーナーの時期を迎えられます。困難の中で私たちの心が晴れない閉塞した日々は多いのですが、ワイズメンズクラブと YMCA の働きを通して、共に元気だけは持ち続けたいといつも考えております。

2020 年度は日本 YMCA 中期計画の最終年度となります。今までにブランディングの推進を通して、新しい YMCA の働きを世の中に表出し、ワイズメンズクラブ国際協会の皆様と、「入りたくなるワイズ支えたくなる YMCA」を標榜してこれまでの歩みを進めてまいりました。

「SDGs」の積極的な働きの推進、「西日本区発展アクションプラン」「新生ワイズおこし運動」等を掲げられて様々なチャレンジを実行されている皆様に心からの感謝と敬意を表します。

私たちの YMCA でも、全ての世代に対して「伴走プログラム」を行い、ポジティブネットのある豊かな社会づくりにこれからもチャレンジして参る所存です。どうか、「支えたくなる YMCA」となりますように、皆様には引き続き、「入りたくなるワイズ」の働きを強めていただければ幸いです。

4 月より、担当主事の光永は、四ツ谷の同盟会館に異動となりました。引き続き担当主事の役割を担わせていただきます。時節柄、くれぐれもご自愛くださいませ。

## 紙上でお花見



桜満開の国宝彦根城天守



海津大崎の桜と竹生島遠景

## 理事懇談会情報

共に語る会 (理事懇談会) の開催

6 月 16 日 京都部、7 月 15 日 瀬戸山陰部、7 月 27 日 中西部、8 月 3 日 びわこ部、  
8 月 24 日 西中国部、9 月 11 日 中部① (名古屋 YMCA)、9 月 21 日 九州部、  
9 月 28 日 六甲部、11 月 2 日 中部② (長土堀青少年交流 C)、12 月 7 日 阪和部、  
2 月 1・2 日 西中国部 <みんなで語ろう会>、2 月 29 日 瀬戸山陰部 <将来検討委員会>



## 新クラブ設立情報 <高島ワイズメンズクラブ>

4月25日(土)【設立記念報告会】

新型コロナウイルス感染予防のため、中止します。

5月23日(土)【チャーターナイト(加盟認証状伝達式)】

今津サンブリッジホテル

〒520-1621 高島市今津町今津 1689-2 <JR近江今津駅 バス 10分>

詳細・参加申込みについては、後日周知させていただきます。

びわこ部ワイズ起こし運動推進リーダー 松岡義隆(長浜)

## 周年例会情報

\*詳細については各クラブにお尋ねください。

熊本クラブ 70周年 (開催延期)	新型コロナウイルス感染予防のため、開催を延期されました。(日程未定)
東広島クラブ 25周年 (中止)	新型コロナウイルス感染予防のため、開催を中止されました。
京都ウエストクラブ 40周年 (開催延期)	新型コロナウイルス感染予防のため、開催を延期されました。(日程未定)

## 区大会情報

第23回 西日本区大会  
by びわこ

こころ豊かに  
風となれ ひかりとなれ

公開講演会  
山折哲雄氏 (長浜市)  
『日本人のこころと文化』

2020年  
6月13日(土) 14日(日)

大会会場: びわ湖ホール  
琵琶湖ホテル

Feel refreshed with Y's spirit  
緑あふれる十勝に集まる!!

ワイズメンズクラブ国際協会  
第23回東日本区大会  
2020年6月6日(土)  
会場 ホテル日航ノースランド帯広 (北海道十勝の国★帯広市西2条南13丁目)

■ホストクラブ: 十勝クラブ ■協カクラブ: 北海道部会クラブ

## ＜EMCからの連絡事項＞

新型コロナウイルス感染防止のためクラブ例会を中止にした場合は、EMC調査集計でのカウントは「なし」とし、出席率算出の際の分母にも分子にも入れないこととします。

よって、集計表（301）の3月分は「空欄」で報告いただき、集計表＜部別＞（302）の右ページには「中止したクラブ名称」のみを記入してください。

西日本区理事・EMC事業主任

### 理事事務局から

各クラブ、各部などで西日本区内に広く周知したい情報等があれば、書記および理事事務局長までお知らせください。

書記 河口 裕亮  
理事事務局長 林 宏一

**e-mail: [hiroaki@hikonnnect.co.jp](mailto:hiroaki@hikonnnect.co.jp)**

**e-mail: [confiture.de.roses@ray.ocn.ne.jp](mailto:confiture.de.roses@ray.ocn.ne.jp)**